

樞の木荘についての意見

【1. 存続】

< 1-1 新築—宴会のみ >

1. 宿泊者が年間どのくらいいるかわからないが、第3セクターにまかせるがチェックは住民が出来るようにしないと、なあなあ職員が出て他の客は悪い気分になる（70代男性・払沢）
2. 自然文化園の「原村菜園」にはある程度成功している様に見受けられる。同様に和食のレストランで宴会が出来る施設を運営してはどうか（40代男性・払沢）
3. 身近な宴会施設として、是非存続させて頂きたい。（80代以上女性・中新田）
4. 自由農園の成功を見ればわかるように、食材、土産、休憩、日帰りを容認できる新しいマーケットプレイス、立ち寄れる公共スポットにすればよい。つまり、温泉付きの自然文化園ミニ、とすればよい。図書館のサテライトでもよい。宿泊機能は廃止してよい。公共部分は残す。（ゲームコーナー、卓球、土産、食堂）つまり、道の駅にすればよい。もみの湯の付属の平屋でよい。ただし、美しく。（40代男性・ペンション）

< 1-2 新築—宿泊のみ >

1. 宿泊の部屋にトイレが欲しい（60代女性・原山）
2. あまり大規模ではなく、平屋で数部屋のみの宿泊施設にすればいいと思います。（簡易宿泊施設のような）素泊まりメインで。料理も、地元の主婦料理のようなものを“売り”にすれば面白いと思います。村営宿泊施設はどんな形であれあった方がいいと思う。「旅籠屋ロッジ」を参考にしてはどうでしょうか。（30代女性・払沢）
3. 宴会施設必要ないと思います。宿泊部屋数を減らしトイレ、洗面所等付けて欲しいです。（60代男性・原山）
4. 樞の木荘を利用した人から「良かった」という話を一度も聞いたことが無いので、利用した人が何か一つでも「良かった」「楽しかった」「また行きたい」と思ってもらえる様にしていけばいいのでは？（30代男性・判之木）
5. 原村に観光客を呼ぶことにより原村の財政が豊かになる一つの手段と考え、それら観光客を呼び込む為に新たな観光施設、宿泊、地元の野菜等すなわち“道の駅”に近いものを合わせて建築してはと思います。（70代男性・その他）
6. せっかくの良い温泉があるのでそれを生かし少人数でも泊れなお、お料理が美味しいと評判になるような施設があると嬉しいです。（70代女性・農場）
7. 今の状況は、客の立場から見て料理、施設、料金が中途半端である。平日の宿泊客ゼロの日も多いようだ。料金を1泊素泊まり3000円程度にした湯治場にしてはどうか。建屋は平屋の10室程度にし、トイレ、洗面、冷蔵庫付きにし、共有のキッチンを用意する。リネン類は希望者に有料で貸し出す。夕、朝食のサービスを希望する方には、もみの湯食堂を利用してもらおう。時間を持て余した元気なシニア向けに、登山、ハイキング、スキー、テニス、バイクなどを長時間楽しむ為の基地を目指してはいかがでしょうか。（60代男性・原山）

< 1-3 新築—両方 >

1. 村内の身近な宿泊宴会施設として40年間その機能を果たして来たと思います。また、安価で温泉も併設されていること、他にはない良い所だと思います。ぜひ、お金はかかるとは思いますが、新しい施設にして外からもっとお客さんを集める事でもっと良い営業状態になると考えます。（60代男性・柏木）

2. 宿泊、宴会でなくても地区子供会や、学校のクラスレク等安価で使用できる部屋があると普段から利用できそう。村民が気軽に立ち寄れる美味しくて安いレストランなど営業していただけると利用回数も増えると思う。(40代女性・ハッ手)
3. ・原村の食材、人材など地産地消のため頑張ってもらいたい
 - ・夏は涼しく冬は暖かい。老人に優しい(1階に宿泊できるバリアフリーも考えて)
 - ・フラットな利用スペース(人手を借りないで全てを利用できるように)風呂、食堂、トイレ
 - ・全館禁煙
 - ・ベッドの部屋も(現在の利用人員のデータを調べ洋室を多くした方がよいのでは)(60代男性・上里)
4. 客室の改善が必要。現状では泊る気になれない。大手の専門企業に任せる(優遇処理も考える)ことも選択に入れて欲しい。(60代男性・柳沢)
5. せっかくの温泉をもっとPRして新しい樅の木荘を建築すべきである。
 - ・部屋数(宿泊)を今の倍程度にする。
 - ・宴会場が1階のみでなく2階にも設ける。2階は宴会場として家族4~6人程度の宴会が出来るようにする。
 - ・1階には会議室設定して会議が出来る形式をとる
 - ・都会から来訪する方々に魅力あるホテルとする。
 - ・樅の木荘近くに散歩道を作り自然を感じることをできるように。ただホテルに泊まるだけでなく歩く、自転車などを導入して外にも出られるようにする。(60代男性・柏木)
6. 村内に飲食店が少ないので若者でも利用しやすい場所にしてほしい(30代男性・やつがね)
7. 原村には多人数で泊ることのできる施設がないので新築、改修などによって、存続していくことを希望する。宿泊料金が高いと良く話を聞くので料金設定の見直しをするべきである。また、村内にはファーストフード店など食堂がなく遠方から来た方は、夕食、朝食を樅の木で食べると思うのでセットとして提供していくべきだと思う。(30代男性・払沢)
8. イベント開催。建て替えた場合宿泊するのにも楽しく過ごせる事を考えてはどうか。(40代女性・中新田)
9. 原村にはペンションとホテルがありますが、いずれも古く今のお客様のニーズに合っていない。若い客層を取り込むには、個性を求めないといけないと思います。多くのペンションがありますが、自分の知り合いが宿泊するとなるとお勧めできる所はありません。思い切って新しい施設を建てるべきだと思います。その際には平屋にして、一部屋一部屋が京都のお座敷のような風になれば費用も抑えられるのではないのでしょうか。バリアフリーにも出来るかと思います。和でシックな感じにすれば今の若い方はアパート暮らしが多いので魅力があります。(30代女性・ハッ手)
10. 新築希望はあるが村の特色がなく圏内外へのPRの声が聞こえない…。これらを改善されないと新築されても現在と同じ状況になり得る。施設内でも楽しめる。健康ランド風な施設。季節に応じたイベント対応があったらPR。宿泊の楽しみ、値段が安く。料理に期待がある交通送迎を考える。(50代女性・払沢)
11. 樅の木荘に送迎してくれる食べ物屋的な所があれば集客が増えると思います。(団体の送迎で)(60代男性・柳沢)
12. 村民の憩いの場として、近い所に「体を休める。親睦を深める」所があっても良い。富士見地区(ヒルサイドホテル)茅野市(白樺湖岬)も営業廃止、原村にはぜひ残してほしい。今後も医療費補助が継続されるとするならば、バラマキ政策はやめて建設に投資すべきである。又例えば1泊2食8000円~11000円位でも利用者はあるはず、現行が安すぎる。地域交流の場として後世に残したいものだ。利己主義が懸念される。寄付金を募ったらどうか。売却資産はないのか。農業観光都市原村に誘客しようではないか。このような施設があり健全運営されている他市町村へ視察に行ったらどうか。(50代男性・中新田)

13. 村で採れる旬の物を料理に使ったり、どこでも食べられる様な見せかけだけの食物でない方がいいと思う。(60代女性・柳沢)
14. 今風の垢抜けした感じにするか、それとも今はやりの古民家風にするとか、ごく普通だと面白みがなく、また同じようになってしまうと思います。近くの施設として利用したいと思える様に検討して頂くと思います。(50代女性・ハッ手)
15. 姉妹都市南三陸町の方々の支援も含めて残した方がいい。一部手直し・改修程度では耐用年数が大した効果が期待薄なので取り壊し後の新築が良いと思います。
- ・八ヶ岳。甲斐駒が部屋から見える
 - ・原村アンテナショップを設ける
 - ・経営についてはペンションの方々の意見も聞く(宿泊として)
 - ・メイン通り側(駐車場)に建てて、レストラン経営を皆に知ってもらう。(50代男性・原山)
16. このアンケートが届いたのが12/4午前中であるにも関わらず樫の木荘に関する説明会と見学会の日程が既に過ぎているというのはどういうことか。(30代男性・払沢)
17. 樫の木荘は10年ほど前に一度だけ泊りました。引っ越し前でしたが、トイレが部屋にない事がとても不便で困りました。素泊まりでしたがそれなりの金額…2回目は泊らないという感じでした。なので今は、もっと暗いイメージがあるので知人が県外から来てもお勧めはできませんでした。唯一のホテルなのでもう少し利用はしたいのですが残念です。ぜひ、経営、計画を立て直していいホテルになったらいいかと思っています。良い温泉があるのにもったいないです。(40代女性・払沢)
18. 場所(所在地)を考えると、観光地として、十分集客、利益を出すことが出来る。営業方法(食事等)で工夫を必要とすると思います。原村へ観光へ来られる方、ほとんどの方の意見として“食べる所がない“、“少し休憩する場が欲しい“と聞きます。最近増えている”道の駅“のような人が入りやすい場のようにすれば繁栄していけるのではないのでしょうかまた、接客対応があまりよろしくないように思います。ホテルマン等少し教えを頂けたら良いのでは。(40代男性・中新田)
19. 料理を考えて欲しい(60代女性・やつがね)
20. 女性の集いはイタリアンがみんな好きなので、メニューにあつたらもっと使うと思います。気軽に行かれそうだし何と言っても近いので良いと思う。小さな孫がいるので、食事するのに座敷があればとてもありがたいです。子供連れで気軽に入れる所があれば昼食してお風呂入って子供が遊べる空間があつて少しくらいならばしゃいでも気にしなくていい所、近くにあつたらうれしいです。(50代女性・柳沢)
21. 利用したことはありませんが、近くに宿泊施設があれば、両親、親戚、友人が遊びに来たときに、ゆっくりしてもらえるので使い勝手の良い施設が出来れば利用したいと思える。原村はあまりこういう施設がないので存続させてもらいたいです。(30代女性・やつがね)
22. 村に1つしかない施設なので、なくすことは寂しい気がする。遠くの親戚が来て泊る所がないのは寂しい。温泉質も良いのでぜひ続けて欲しい(60代女性・中新田)
23. スキー場や登山客、その他、各種客層を狙ったサービス、イベント、集客活動を行い、多くのお客様を取り込むようにしたらいいのでは。近くにスケート場やトレーニングルーム、高地トレーニングサポート室等のスポーツ施設や保養観光拠点としての機能があるといいのではないのでしょうか。館内に喫煙場所は不要と思う。造るなら建物の外に(ロビーが煙たい時がある)。(60代男性・原山)
24. 樫の木荘は今も昔も村民の身心の拠り所(交流、交信、親睦)だと思う。それをなくせば村民の喪失感は大だし、観光面でもイルミネーション的な存在だと思う。それが消灯したらペンション街をはじめ八ヶ岳西麓の灯りも暗いものになるだろう。私はペンション街や文化園とその周辺の引き立て役を樫の木荘は担ってきたし、これからも観光面変化や発展にはなくてはならない存在だし、周辺の人、村民一人ひとりが育てて行かかわばならない施設だと思う。取り壊し、営業停止はしないでほしい。(70代男性・

柏木)

25. 施設（宿泊）を有効に活用するには、お客に泊ってもらう魅力がないと来てくれない。リピーターも大切に（例 料理がおいしいか何か特徴をもたせる）樫の木荘自身がイベントを開催して宿泊客の増員を図る努力をすべきである（ゲートボール場、テニスコート等の施設を利用して行う）（70代男性・原山）
26. 新築費用も考慮して、現在の樫の木荘より小さな施設でも良いと思う。その施設は夕食の出来るレストランも備えてもらえたらペンション経営者も高齢化しているので助かる。夕食出来る施設がペンション近くにない。又、地元のクラフト作家の作品などの展示、販売コーナーや地元の特産品など販売、交流会などあったらよいと思う。施設（レストラン、カフェ等のイメージ）自然な庭に囲まれ夏は庭でも食事出来るような雰囲気。八ヶ岳倶楽部まで大きくなくてもそのようなイメージ。市場ターゲットは広くない方がいいと思う。小中学生からお年寄りまでではなく、団塊の世代を中心としたちょっとした富裕層にしては。ネット時代なので良い所にはよって来るのでは。PS. ドラマ「優しい時間」「風のガーデン」参照（60代女性・ペンション）
27. 村の特産品でお土産をつくり販売したらどうか。大きな会議室をつくって研修会、カルチャースクール等を開けるようにしたらどうか？（50代女性・柏木）
28. 小規模でも中身の濃い宿泊施設になればいいと思います原村ならではの…。値段は高くてもリッチな時間を過ごす。憧れの場所に泊るといったものです。（50代女性・柏木）
29. 地域住民にも気軽に利用できる施設でありたい。原村からこうした施設がなくなることは耐えられない。（70代男性・判之木）
30. 当アンケートが届いた時点で説明会、見学会が終わっている。利用情報・収支などの情報も同封してほしかった（30代男性・室内）
31. スパリゾートにしてほしい。エステやマッサージが充実すると若い人が来ると思う（50代女性・払沢）
32. 観光施設が少ない原村なので新しい宿泊施設を建設し原村を盛り上げるべき。村民が利用しやすい施設にしてもらいたい。（40代男性・払沢）
33. 利用する客のターゲット層をどこにするかを明確にすべき。宿泊は村外の都会の人とするならば、和風の旅館でも、九州のあかぬけをした温泉旅館に徹するかホテルに徹するか、どちらかで「日観連」の旅館のイメージは絶対に避けるべき。ただ宴会場は村民が利用することが多いが、和室の宴会場よりも、若い人も増えたので、結婚披露宴ができる会場も考えても良いのではないかと思います。（60代男性・原山）
34. 樫の木荘の運営にあたり、従来とは全く別の運営方法として、今後定住者を増やす事を目的とした地域の活性化施設にしてみてもどうでしょうか。具体案として、以下にいくつか提案したいと思います
案1) 農業の研修施設
新規の就農者支援として、資金面だけでなく数年間で農業の技術や農家で稼げるノウハウを学べ、自立した農家を育てる施設（目標：利益ベースで1千万円）。農地や家、中古農機具なども斡旋。横森正樹氏などの講演を開催しても良いかも。

案2) 起業・創業の研修施設

起業・創業を考えている人は少なくありません。そのような人達を受け入れ、定住してもらえるようにすれば、原村は元気になるのではないのでしょうか？

上記の新規の就農者支援と同じように、資金面の支援だけでなく、起業テーマの絞り方から始まり、稼げて廃業しないように学べるセミナーを開催してみても…。(週末起業フォーラムとの連携など)

案3) 原村の生活を体験できる施設

「原村名人塾」と題し、野菜作りやDIY、漬けもの、燻製、手作りソーセージやハム、木工家具などの名人（ここでは、少しでも知っていれば名人と名乗れる）を募り、泊りこみで体験学習できる施設（気をつけなければならないのは、複数のイベントを一度に開催するのではなく、1回1イベントにし、参加者同士や参加者と名人の交流を図れるようにする。夜は、別費用で交流会を開催するなど）。

その他、工房をやっている方にも協力してもらおう。例えば漬物などは、漬ける野菜の種まきから始め、漬ける講習会を行い、その後漬かった頃に試食会を開催し欲しい人は持ち帰ってもらうようにすればリピートにつながる。

また御柱や「区」とはどういったものなのか「移住者の声」ということで、どのように原村での生活に馴染んだか、気をつけたい事などの講演を行っても良いかもしれません。

名人を募り技術や知識を教える事で、村民が活躍できる場として活用すれば、村民の生きがいや、やりがいが高まり元気になっていくのではないのでしょうか？そして、少しでも収入になるのであれば。イベントを頼んだ名人には講習料全額を渡すこととする。施設は、宿泊費や交流費等で賄うなど。

案4) 共同クラインガルテン

通常のクラインガルテンは、1軒家を建てその庭を畑にして、長期契約で貸し出すというものですが、宿泊施設があり、専用の農園を作って、その時に来た人にその時行っている農作業をやってもらうというのはどうでしょう。土作りやコンポスト作り、堆肥作り、草抜き、収穫、後片付けなど。

宿泊者がいない時や少ない時は、誰か（職員）が行うとして…。土作りに参加した人は、収穫時にも来てくれたりしてリピーターになる可能性も考えられます。宿泊者だけでなく、別荘の方にも声をかけてみると良いかも。そして、夜は移住者や昔からの定住者を呼んで交流会を開催する事で、原村を知ってもらい、定住につなげてはいかがでしょうか？

上記の案、4つを考えると、宿泊施設と宴会場（イベントの開催場所や交流会で使用）が必要になってきます。

ただし、1イベントの定数は15人程度とし、施設を無駄に大きくしないようにした方が良いと思います。

耐震補強するのか新しく建て直すかは今後議論するとして、どのように活用していくかを先に考えた方が良いと思います。

また、全てを実行しようとするのではなく、ペンション村を上手く活用して（申込みの多いイベントについては宿泊をペンション村に依頼とか各種イベントの実施を欠くペンションにも行ってもらうなど）行うと良いと思います。

思いつくままに、いろいろ提案しましたが、参考にして頂ければいいと思います。

追伸、「道の駅」も考えましたが、近くに自由農園があり、道の駅のような存在になっていることを考えると、やらない方がいと思いました。競い合っても仕方が無いし、たぶん負けるでしょうから…。それよりも、如何に自由農園も取り込んでいくかが大事だと思います。（40代男性・上里）

35. インターネットなどを駆使して、もっと全国へ発信して、利用者を増やすなどの努力が必要だと思う。ぶれない目標をつくって原村の特色を出してほしい
 - 1) 年に数回若しくは毎月イベントを行う。
 - 2) 会議室などを設け団体や会社などに利用しやすくする
 - 3) 高速バスなどのインフラと連携させてアクセスをつくる必要がある。（50代女性・中新田）
36. 宿泊、宴会のみでなく、娯楽施設（例えばカラオケ、ゲーム等）の設備を整備し、近辺の観光だけでなく、他県から多くの客が呼べる施設にすべきである。料理もありふれたものでなく、この地方独特の料

理をメインに提供し、毎日違うメニューを提供し、リピーターを増していくと良いと思う。バリアフリーも要検討（60代男性・原山）

37. 樅の木荘は村のシンボルとして大切に存続させて行きたいと思います。美しい原村への誘致、観光。（70代女性・原山）
- 38.
- ・原村の野菜を活かした料理を出すべき。
 - ・「樅の木荘」だけの収支にとらわれず、原村全体の活性化を進めるという観点で考えるべきである。観光拠点、村民の福祉、福利厚生、憩いの場など
 - ・いわゆるリゾート型施設を目指すのではなく「村民に役立つ」「村民にうれしい」施設を目指すべき。豪華さや規模の大きさを競うのではなく（そんな施設はお金さえ払えば周辺にいくらでもある）村民がほっとできる、あるいは村民の知人・友人・親戚などがリラックスして泊まれる施設を目指すべき。
 - ・中規模団体にターゲットを絞るべき。家族単位ならペンションがあるし大団体など他の大きな施設がある。せいぜい20人規模の団体（スポーツ・学校・研究会など）を想定すればよい。宴会場だけは比較的大きくした方が良いと思うが。
 - ・眺望は外に出ればいくらでも見られる。村民（あるいは都会の人）に魅力的なのは木立に囲まれ、自然の中にいる実態ができるロケーションである。ましてや高層建築物など、もってのほかである。
 - ・県外の人にとって、原村の評価はきわめて高い、知る人ぞ知る美しい村である。私も2年前までは県外に住んでいたため、原村の美しさを来て観て実感した。とりたてて「ここ」という観光の目玉はないが、完全にリゾート化していない村の持つ魅力は何にもかえがたい。周辺の美しい山々、広がる畑、自然いっぱいの森、美しい空気。これは原村の何よりの財産である。いわゆる「観光地」「リゾート」を目指すべきでなく、自然と美しい村自体、森自体が何よりの観光資源である。「リゾート開発的な事」に目を向けるのではなく「村の美しさ」をアピールすれば、まちがえなく人は来る。観光担当の職員の方にぜひ一度ヨーロッパ（特にイギリス）の田舎の「美しい村々」を見てきて欲しい。（60代男性・中新田）
39. 以前やっていたバイキングなどの地元の方々を対象にしたような企画をやってみたらどうでしょうか。（ex. ケーキバイキング、地元のパン屋さんとのコラボなど）（40代女性・原山）
40. 原村には宿泊するところはペンションの他にあまり人数が泊まれる温泉付きの所がありません。ゆったりとして一泊したいです。緑の中でも施設のまわりには桜など季節を感じられる木を植えたい。夏・フジしょうぶ池のまわり、川、水車。（50代女性・上里）
41. ・料理の改善・・・時期、季節ながらの料理、特産を生かしたなど、バイキング、季節限定、軽食
- ・建物の入口の雰囲気、見た目
 - ・情報、ネット配信、限定、プレゼント期間
 - ・遊戯施設・・・家族、子供が遊べる（30代男性・払沢）
42. 正直何をしたいのか分かりません。樅の木荘は何のための施設なのでしょう？宿泊対象としているのは誰になるのですか？もし、観光客というなら、あの狭い施設で同時に宴会を行うのはどうかと感じます。あの森の中に入りっぱなし近代的な建物を考えたら、それは原村らしい風景なのでしょう？観光客は原村に何を期待してくるのでしょうか？全てを満足させるには大規模にしなければ中途半端になります。原村らしさに特化させて宿泊客をもてなす事を考えてみたらどうでしょうか？（40代男性・払沢）
43. 冬期間も集客できる様工夫する。原村産食材を使用した独自メニューを考案する。この様に独自メニューの開発や集客を考える。近くにあるペンション杯とか他の施設との総合的な連携の必要があると思います。ペンションの中にも意欲的に考えている人と年齢も含めて消極的な人もあって足並みがそろわない。それか完全民営化を目指すか？（60代男性・払沢）

44. 個人的に株をもってもらって株式会社方式にする。従業員に皆から知られていて、気軽に相談できる人を採用してほしい。駐車場は食堂からは見えない方が入りやすい。食事だけでも出来る施設（気軽に飲み食いに行ける）（30代男性・柏木）
45. 縮小してでも存続して続けたい（80代以上男性・中新田）
46. ありきたりの宴会施設でなく目玉施設を考えればよいのでは。具体的にはレジャーセンター等。（50代男性・やつがね）
47. 日帰り温泉施設へ転換。宴会、料理、食事の提供をする施設。（50代男性・柳沢）
48. 村おこしの為に国が与えてくれたお金で、しかも村住民の為にすることに使用され、民意で決定し実行したと言うのが事の発端である以上、地元民の実力、希望を欠くような施設や制度をやったり繰り返していたのでは、どんな事をしてみても長続きはしないし、本意に反する結果となる事は明らかな事だと思う。まずは、再建は良い事だと思うが、何とんでも地元民の要望を最優先にした物の考え方を基本的に設備、政策、運営をしたなら、地元民も責任を感じ積極的に利用し営業の全てが、業績が上がると思う。具体的に例をあげれば限りはないが
- (1) 各客室にトイレがない
 - (2) 楽しみ（宿泊時）のカラオケ料のぎりぎりまで削減をはかる。
 - (3) 地元（村民）個人、団体を問わず少人数でも送迎をガソリン代でやる。
 - (4) 宴会でも宿泊でも利用回数明記把握券なるものを発行して僅かにしろ割引料及び制度を考える。
 - (5) 利用者多数の場合は、何人以上は（何を）、物か、金か、交通か、目に見えたサービスを考慮する。
- ※宿泊利益を上げるには郡、県外の観光課を網羅してPRをする事。送迎の事はあまり人数にこだわっては駄目。（70代女性・柏木）
49. 原村には宴会施設、村営の宿泊施設もなくなるため、また観光の為にぜひ新築して作った方が良い。他に原村には宴会、宿泊が無いのでぜひ樫の木荘は存続してほしい。（70代男性・中新田）
50. 道の駅。老人ホーム。（50代女性・上里）
51. 原村のお土産などが買える施設など作れば良いと思う。（30代男性・原山）
52. レジャー施設（キャンプ場、BBQができる所）（20代女性・中新田）
53. スーパー銭湯（50代女性・払沢）
54. キャンプ場にしても人が原村に集まってくるのでは。（40代女性・南原）
55. 利用した事が無い理由として、地元だけどういったプラン、館内設備があるのか分からない。この時点で、宣伝不足だと思う。現に、仲間内の忘年会で宿泊するときは、上諏訪温泉を利用する。また、ターゲットが不明。年配向けなのか、ファミリー向けなのか…。年配層ターゲットにしては宿泊の客室が2F、エレベーターある?階段しかない。料理も何を売りにしているのか?部屋の古さ、トイレがない等、有り得ないと思う。まずは、きちんとしたターゲットを決めてからの改装をした方がよいのでは?（30代男性・上里）
56. 増収を考える事をせずただ営業しているように見える。従業員にどうにかしようという気持ちが感じられない。地元民が利用しやすいようにする。テニスコート、グラウンド、体育館利用なども活用して利用できるようにする。地元の人が働けるように、働きやすい様に賃金も考える。（60代女性・菖蒲沢）
57. 自然の豊かさを求めてくる客に、温泉につかり食事を楽しめ、気軽に泊まれる施設は必要だと思う。たった一つの施設ぐらい存続してほしい。村内住民も法事や宴会、研修の場等、日帰り施設として他市町へ足を向けるより、洋式風のホールを設けて住民や近隣の市町から客が来て利用しやすい施設となるよう考え、存続を希望します。（60代女性・室内）
58. 樫の木荘を活用して県外、海外の人を呼び込む事を考え検討すべき。例えば農業体験、登山 etc.（70代女性・原山）

< 2-1 改築—宴会のみ >

1. 現在の利用状況を知らないで意見も出しにくいですが、樫の木荘に宿泊してまで泊まりたいと思える魅力が現在、原村ではないに等しい。経営的にみて部屋の稼働率から見通せばおのずと結論は出るでしょう。温泉を核とした日帰り型の施設として充実させた方がいいのかもしれませんが。(50代男性・判之木)
2. 観光の方が、もっと利用しやすいアピールをする(30代男性・柳沢)
3. 宴会に力を入れてコマーシャルしたらどうか。(60代男性・ハッ手)

< 2-2 改築—宿泊のみ >

1. 季節にあった料理の提供(野菜果物は特に)。肉類は長野県産物を使用。鹿や猪の肉を提供。問題が多いけど出来ると思います。(50代男性・柏木)
2. 伊那の仙流荘の営業に見習い地域密着を目指すなら、価格ともに大幅に見直す必要があると思う。ありきたりのやり方では都会からの誘客も難しい。(50代男性・原山)

< 2-3 改築—両方 >

1. 場所をあそこしかないと思うし良いと思う。諏訪辺りがいっぱいあるし、夜遅くても営業しているので…。原村も自然や優しさなどあるのはいいと思う。(30代男性・払沢)
2. 原村には大規模な宿泊・宴会の施設は観光面からも必要。樫の木荘・自然文化園・美術館の連携は原村中央高原の観光情報の大切な施設。樫の木荘は景観の良い場所へ移転して、建設すべきです。原村に観光客が来るのは樫の木荘があるからです。(60代男性・ペンション)
3. 運動場にすればよいと思います。(30代女性・やつがね)
4. 宿泊者が年間当たりどのくらいあるか不明ですが宿泊施設を縮小して宴会、食堂施設を大きくした方が良いかと思う。(常会で、新年会忘年会で会場とりたくても取れない時がある)。改修の場合、(宿泊施設)以前、宿泊した時となりから苦情を言われた事があります。防音についても検討して頂きたいと思います。(50代男性・中新田)
5. 温泉は残してほしい。(70代男性・柳沢)

< 3-1 存続—宴会のみ >

1. 宴会利用者のはもみの湯も無料で入れるようにする(60代男性・柏木)
2. もみの湯利用者も利用できるような施設、お土産や名産品を置くなど(現在は別れていると思いますが)。喫茶(コーヒーやケーキ)が利用できるなど。忘年会など、ビアガーデン等夜も利用可能なプランなど(40代女性・菖蒲沢)
3. イベントや会議に利用できる施設に変えて欲しい。保健休養地区の基本的なあり方を検討すべき。温泉、もみの木荘、ペンションを機能的に利用できる地域とその活性化及び、観光目的の利用者に対する使い勝手の良い施設のあり方の検討、単に一つの施設が老朽化したので、どうするでは発展性がないと思う。(30代男性・ペンション)
4. 今のままで良いので施設を維持してほしい(40代男性・払沢)
5. ペンションを含め一体化したやり方。宿泊はペンションを利用。ただ価格面でも考慮すべきであるが原村の顔でもあるので充分の検討の必要あり。(70代男性・やつがね)
6. どのくらいの宿泊者や宴会利用者がいるか分かりませんが利用客が多く赤字運営になっていないのであれば出来れば続けて欲しいと思います。宴会で利用したことが何回かありますが金額の割に料理がいまいちな気がします。内容と味の工夫をした方がいいと思います。例えば宿泊客が少ないのであれば宴会機能のみ存続するとか出来るだけお金をかけずに、かけたお金を回収すればいいと思います。私がお子

のころまでもみの湯がなかったころはよく父と母がお風呂に入るだけですが連れて行ってくれた思い出の施設なので出来れば存続希望です。(30代女性・払沢)

7. 今後も運営するのであればもう少し料理などのメニュー美味しさを、重視した運営をしてもらいたいと思います。(60代女性・柏木)
8. 村民にとって、冠婚葬祭の際、遠方より列席する親類、縁者を宿泊してもらおう場所が必要であると思うが、婚礼、葬儀の多様化もあり「樅の木荘」の経営状態(改修積立金の有無を含む決算書等不明の為)が、村財政に維持負担となっているとすれば、今後の地方財政の進行具合を念頭に置き、検討すべきであろうと思います。小さな区になっても宴会場は必要です。しかし、年に数回どの区も色々と工夫をしながら行っているのが実情で、季節的にも農繁期に行われることはまれであることから広い宴会場(食材は農協)、春夏秋は間切りを立て、そば屋と温泉で、維持管理費を自立させ、晩秋～3月までは、区に安価で貸しだす。遊休農地でのそばの栽培、近くに食事のできる場所が少ない事、平屋で良い事、地元雇用。(60代男性・上里)
9. 現在、宿泊の利用がどのくらいあるかわからないが宴会ができ温泉に入れるのはうれしい。宴会施設をリニューアルし、もみの湯と合体させてはどうか?又はもみの湯に宴会施設をつくったらどうか。常会等の宴会で利用するのは、小さな子供がいても遊ばせることができるので、宴会施設にプレイルーム等多目的なスペースがあると良いと思う。(50代女性・中新田)
10. 美味しい料理、サービスがあれば人は来てくれると思います。(60代女性・ハッ手)
11. ①原村で食べたい物→山の料理、安心する野菜。原村で食べたくない物→海のもの、中華、太る物、塩分。
②名物をつくる(涼しい気候、風土を生かす)。他に無い(ヨーグルト、チョコレート、ハーブ、燻製 etc の料理) ※ブルガリア、ルーマニア大使館、プケコへと交流・コラボによるイメージ。(20代無回答・室内)
12. 話を聞きますと年配の方々の利用施設としては、便利で近くでなくてはならない。なければさびしいです。(40代女性・柳沢)
13. お風呂がととてもすばらしいので存続した方がよい。(10代女性・上里)
14. 近くに、宴会ができる施設はあった方が良く思う。又、県外から知人など来た際に、原村らしい(諏訪らしい)料理が食べられる所があれば良くと常に思うので、特色のある料理を提供する施設として存続してほしい。(30代女性・中新田)
15. あまり利用した事がないのでよくわかりませんが私の年代だとほとんど現状でも利用しないので存続しなくても他の施設で間に合うので無くては不便さを感じません。(50代女性・払沢)
16. もみの湯にグループ等で利用する場合は部屋代を払い、気兼ねなく利用できるように出来たらと思います。(70代男性・中新田)
17. 宿泊はなくして宴会だけが良い(70代男性・室内)
18. 運営が大変であれば廃止するしかない。レストランと宴会の運営:お土産ものなど。(50代女性・中新田)

< 3-2 存続—宿泊のみ >

1. 本格的な料理を目指してほしい。料理が最高に美味しいなら、宴会施設が少々古くても客足は絶えないと思います。(30代女性・払沢)
2. 原村はお金があるから費用はどうってことない!(10代女性・やつがね)
3. 犬(小型犬)も一緒に泊れるようにしたいと思っています。ただし、食事のときは部屋に犬を置いていく。先月、私の兄夫婦がご利用させていただきましたが2人とも80代なので階段が辛いと言っていました。こちらにまた来年新緑の時に利用したいと言っていました。(60代女性・ペンション)

4. 施設だけ存続させた所で集客数の拡大につながるとは思えない。この機会に村自体が真剣に原村に来ることが主目的になるような事を大々的に考えるべきだと思う。
(例) 自然文化園の活用
 - ①四季を通じて人を呼べることをもっと考えるべきであると思う。
 - ②遊びに行くところがないのもっと楽しめるような施設を充実させるべき (70代男性・原山)
5. 今後はなくなってしまったらこの辺には個人的なペンションとグリーンホテルしかなくなってしまうので選べず困る。原村の夏の観光客の数も少なくなると思うし、原村にわざわざ泊る必要がなく諏訪市内等の宿に流れてしまうと思う。諏訪の花火の時などは大変高いので原村等でもっと力を入れて便利で安く良いことをアピールして利用してもらえると本当に観光客を呼べると思う。宿泊料金も年間で一定にして原村で売り込んでいけば年間一定の利用料金はお年寄りの方々には、うけると思う。全国的に一定年間料金で利用が上がっている宿は増えリピーターも多い (50代女性・原山)
6. 都会や他地域の子供たちのための林間学校体験施設として再出発させる。(登山と田舎の生活体験を組織する) (60代男性・中新田)
7. 地震の時の避難所としての機能を充実させて、防災拠点のような場所になれば良いと思います。(60代男性・原山)
8. 料理がつまらない。レポートにはならないようです。原村の料理を住民で考えてもよいのでは。彩色と合うような料理が一番大事です。原村は花が多いので大きいドーム型の温室ソーラーを利用したモデル的な建物、道の駅もついている。若い人、置いた人も楽しめるレストランとかもある。しゃれた湯治場があるととてもよい。(60代男性・原山)

< 3-3 存続一両方 >

1. 原村住人は特別扱いしても良いと思う(値段面を特に安く) (50代男性・柏木)
2. 今のような料理を出しては魅力ない。原村内の方がもっと利用してもらおう工夫を行う (70代男性・大久保)
3. 今の樫の木荘は正直魅力がありません。形だけ新しく綺麗にした所で新規のお客さんは望めないのではないかと思います。原村にある以上、原村の特色を生かした施設にしてほしいと思います。例えば原村の野菜を使った自然な料理を出すとか。村内の他の施設と提携してお得感のある企画をするとか。原村には都会の人を引き付けるブランド力もあるので、ぜひそのイメージを壊さないような施設づくりをしていって頂きたいです。村民としては村の宿泊施設を使うことはあまりありませんが、遠方から親戚の来たときや大人数での集まりの時に村の宿泊・宴会施設は必要不可欠です。古くてもお客さんが集まる施設はたくさんあります。古いことだけ言い訳をして他の問題点から目をそらさないでほしいです。樫の木荘は私が生まれる前からずっと前から原村の代表的な建物でした。なくなってしまったのは悲しいです。頑張って存続させて下さい。(20代女性・八ッ手)
4. 広告など宣伝をして集客力を高める必要があると思う。(60代男性・払沢)
5. 現在の樫の木荘にはプロとしてのマネージャーが不在であると思う。こういったリゾート開発には、実績のあるプロマネージャーが必要である。集客できていない。立地的には素晴らしい所にありやり方によってはもっともっと観光客を呼べる環境にある。地のりはある。星野リゾートなどのプロの実績ある者に委託するなどして村の財政に負担をかけず、利益を計上できる方法がある。実力のある星野社長に相談したらいいと思います。(60代男性・原山)
6. 原村にとって唯一の大きな施設であり、出来れば存続して欲しい。費用の問題もあるので結論を出すのは難しいと思うが将来的な事も考え、別に新しい施設を作る等希望する。全くなくなるというのは、地域の魅力がなくなると思う。今までなじみが無かったため、村民に割引券を配ったり、利用客が少な

いのであれば工夫して下さい。同級会、忘年会、新年会等、近場で利用したいと思う。(30代男性・やつがね)

7. 現地住民が宿泊施設を利用する機会はあまりないと思います。県外の観光客向けにはやはり原村を訪れてもらうという意味で、公共の宿はあった方が良くと思います。現在の樫の木荘は、特にこれは！という特色を持っていないため、存在が薄い気がします。お料理にしる、サービスにしる、イベント企画など売り物となる者が必要だと思います。もし取り壊しになったらその跡地にはホール（文化）など文化的施設があるといいですね。(50代女性・払沢)
8. 運営 “村営” でやれるように知恵を。
施設 安アパートを連ねたような建物でなく、高原（森と八ヶ岳）を活かした施設・特色のある施設（建物、内装、etc）八ヶ岳に行ってきたという印象に残る様なものを想像する。ごちゃごちゃとした見かけは要らない。(80代以上男性・南原)
9. マレットゴルフ、ゲートボール等の大会を開催し、年配者の集客をペンション等と協力して行い、将来全国大会を開く位の気持ちで周辺施設の充実を…(60代男性・室内)
10. 検討機関に任せる(70代男性・中新田)
11. 基金など資金導入などの方法を考慮(60代女性・農場)
12. 村内に温泉付き宿泊施設が他にないのであった方がいいと思います。知人が来たときは、紹介しています。(70代男性・原山)
13. 何かと都合良く利用しているのでこのまま続けて欲しいと思います。(60代女性・払沢)
14. 村内に100人くらい収容できる宴会場が無いので必要な?とは思う。宿泊もホテルではなく、コテージにするとか茅野市の尖石の合宿コテージ?みたいな形式でもいいと思う。もみの湯はすごくいいから連携させればもっといいと思う。(40代女性・やつがね)
15. 運営が黒字になれば、存続させる方向で考えれば良いと思います。(40代男性・柳沢)
16. これまで10年間、友人、知人に、親族に定期的に利用してもらいました。評判はベストとは言わないが“そこそこ”です。“とても良かった”と言ってもらえるには
 - ①トイレ・バス付部屋（和・洋両用）
 - ②売店・レストラン状態の改善
 - ・地域住民も観光客も利用できるもの
 - ・気軽に立ち寄れる店
 - ・地産地消（70代男性・原山）
17. わが村の樫の木荘はぜひ存続してほしい。(70代男性・中新田)
18. もみの湯との機能的な施設を希望。会議やイベントが開けるスペースが欲しい。(30代男性・ペンション)
19. 隣接するもみの湯と機能的な連携が可能な施設を希望する。(60代女性・ペンション)
20. あまり分かりませんが湯質が良く暖まりますので止めないで続けて欲しいです。(60代女性・中新田)
21. 原村に1つくらい自慢の出来る所があったらいいと思います。村内の美味しい野菜など使ったお料理やデザートの出る所で、できたら安いともっといいと思います。夏など特に涼しく水も空気もおいしいのできっと来た人が喜んでくれると思います。(70代女性・払沢)
22. 大きな設備でなくとも、細部まできめこまかなサービスができるような設計と教育（スタッフの）を目指しては！(60代男性・原山)
23. 村内唯一の温泉には宿泊・宴会施設の存続は絶対に必要である。(70代男性・払沢)
24. 原村にある温泉付きの宿泊できる所は樫の木荘しかないなので、新築費用、改修費用、また工期までの日数を考慮して最善策で検討した方がいいと思います。もしできるなら原村の星をイメージにしてオーシ

ヤンズビューの様にラウンジがドームのガラス張りで天井もガラス。夜は満天の星空が見えるなど広告もそえて観光客を呼んでみてはどうでしょうか。他にはない温泉付き宿泊施設を目指すのも面白いと思います。(40代女性・中新田)

25. 成功している他施設を調べて何が違ったのか真剣に検討してほしい。地域のベースポイントとしてあの場所に欲しい。観光案内所も自由農園の中より樅の木荘辺りの方がいいと思う。原村の観光や村の紹介を出来るような施設も良いと思う。(60代女性・原山)
26. 県内の市町村において自治体が運営に係る宿泊施設の有無の状況は詳しく分かりませんがそのような施設がないのは淋しく思われます。また、村長は10億くらいの村の金で作った場合についても回収は考えないという風な発言があったように思いますが、回収は必要でありそれが経営内容にも大きく関わることと存じます。私の聞き間違いであったらご容赦ください。(60代男性・ペンション)
27. 急になくなってしまうのは淋しいと思います。(何かしらの形で存続させていってもらえばよいと思いますが)。以前は日帰り温泉をよく利用していました。(40代女性・農場)
28. 豪華な施設や料理である必要はありませんが、来客とゆったりと温泉に入り宿泊できる宿が原村にあったらと思っております。どのような結論であれ、作業は大変なことと存じます。ご健闘をお祈りいたします。(70代女性・原山)
29. 健康施設とか、カラオケルーム等、娯楽所が欲しいです。(80代以上男性・ハッ手)
30. 原村の施設として村民が利用したいと思える施設(リピーター)であってほしい。村外の利用者には村の特産物を生かし、原村ならではの料理等でアピールできたらと思う。特色ある施設で積極的に営業してほしいと思います。(60代女性・やつがね)
31. 今の客室にはトイレもなく現代的ではないので新しくしてほしい。階段もきついで改善してほしいし今のままでは法事などの時利用しても宿泊は考えてしまいます。利用した人は久しぶりに温泉に入れて良かったと喜んでいました。(70代女性・柏木)
32. 一度も利用した事が無いのでよくわからないが、温泉も併設されていて団体客も泊れる宿は貴重だと思う。個人的には秋田の乳頭温泉の鶴の湯のように質素でも「本物」の食事(伝統的なもの)や建物であると、より付加価値が高まるし、自分も泊りたいだろうと思う。(40代女性・その他)
33. 存続する場合は金額、運営の在り方等、難しい問題と思います。村内にこのような場所があり村民又、村外の人々があつたらいいかなと思います。せつかくの温泉があり、緑の豊かな原村を、もっと宣伝して行つたらと思います。近くに富士見高原等のすばらしい所もあり、以前に比べたら交通の便も良く、郷土料理等のもてなし等考えられたらと思います。いろいろの方面から考えて頂けたらと思います。(70代女性・大久保)
34. 樅の木荘は原村を代表する宿泊施設なので、改修し存続させて欲しい。宿泊する際、夕食なしとか選択できるので、私の親類や友人達はいつか宿泊したいと言っている。あの場所から樅の木荘が無くなってしまったら、あまりにも淋しすぎる。春は山桜が美しいし、夏は野菜やサッカーの子供たちが合宿に使っているのではなかったか?私としてはオンシーズン時、昼もレストランを営業し、温泉と食事が楽しめるようにしてほしいくらい。樅の木荘をリニューアルし、宿泊・宴会・日帰り温泉を食事(バイキング)で、原村に観光客を呼び込みたい。(50代女性・原山)
35. サービス内容などの情報が無く、今まで利用しませんでした。ただ所用で立寄った時、スタッフの方が、笑顔で親切に対応して下さり、大変良い印象を持っていました。おもてなしで泊ってもらえる部屋を少し、宴会の後や、合宿で使える安い部屋を必要なだけ。外来者にも使えるレストラン(通年営業は貴重です)豪華でなくてもあたたかい施設になると嬉しいです。村民にも宣伝して下さい。(50代女性・原山)

36. 飲食施設についてはいろいろな店舗が入ってもいいのではないかとその他マッサージやゲームコーナー、カラオケ施設など規模は小さくてもいろいろあると楽しいし、幅広い年齢層で利用できるものを。(50代女性・柏木)
37. 村としての宿泊施設は必要だと思います。委託方式も1つの方法だと思います。(60代女性・払沢)
38. 周りの市町村からも来て頂くようにしたい(80代以上女性・払沢)
39. 今のままで良い、少し手直しして続ける方が良い。(80代以上男性・払沢)
40. 村民なので泊ったことが無いです。若い人の為に朝はビュッフェ形式などいかがでしょう。しかし、「ペンションではなく、どうしても和室が落ち着く！」といった方もいるので縦の木荘は良いと思います。いつも予約がいっぱいなのでどうして!?!といった感じです。もし若者の誘客を狙うなら1500~3000円のリーズナブルな宴会プラン、温泉&デザートビュッフェなどいかがでしょう。このあたりだと紅やぐらいまでいかないと無いので…。あと主婦は飲み会をしたいけれど送迎は難しい…値段が高いと思って、なかなか出来ません。都会だと飲んでも電車で自分で帰れるのに…。家族に気を使ってしまいがちです。なので上記のような物があったら嬉しいです。(40代女性・中新田)
41. ハヶ岳自然文化園や農家や特色のあるクリエイターとタイアップして体験型宿泊施設にしたらいと思います。(20代男性・払沢)
42. 原村はとても良い所なのに通過点になっています。でも原村においては唯一の施設。もう一度村営に戻して若い人にも魅力を感じるような、カフェ・ドルチェが楽しめたり、年寄りもお茶のみが出来るような開放的な空間に出来たらと思います。(20代男性・払沢)
43. 縦の木荘は出来れば新しく建築して下さい。(50代男性・中新田)
44. 運営は指定管理者によるものであることを今回のアンケートで知った。自然文化園のレストランも同様だと思うが、業者(管理者)選定はどのような基準で行われているのだろうか。今後もこの方式を継承するのならいかに公明正大に選定が行われたかを原村広報等で発表すべきと考える。もみの湯定休日に浴場のみを使用した事もあるがもみの湯定休日の代替施設になるようもう少し広くしてみてはどうか。(70代男性・原山)
45. 食事の品質をあげるなど縦の木荘としての売りになる物を検討すると同時に、地元の人間の働ける雇用の確保の面からも検討してほしい。(40代男性・原山)
46. 宿泊した事がないのでよくわかりませんが近いし温泉は好きなので綺麗に生まれ変われば利用したいと思う。(30代女性・ハッ手)
47. 女性なので運営のあり方等は分からないが営業はやめないで続けて下さい。ここないと皆町や遠くへ行くようになります。ぜひ続けて下さい。原村に住んで53年ありがたく思いました。(70代女性・中新田)
48. 村民の為に宴会場は必要かもしれません。感謝祭などの催しも好評とききます。(60代女性・ペンション)
49. 利用者に地元産の野菜プレゼントとか他の施設と協力し体験コーナーを設ける。山菜とり、イモ掘り、農業実践大学校にアイスクリーム作りなど。ヘルシー料理を提供、ダイエットしたい人を呼ぶ。原村にこの施設ただひとつなので、全てなくなると知る人もなくさびし村になると思います。目玉商品を置く。(70代女性・やつがね)
50. アンケートに記入しながら自分も年2回ほど利用するだけに気付きました。もっと宣伝をして村外からのお客様を呼び込めると良いですね。お料理も原村らしい特徴を出す工夫も良いと思います。(70代女性・柳沢)
51. 湯治と宴会施設を改善し村民の集りやすくしてもらいたい。他方県外客については、新たな施設が建築する事も二つの考え方と思う。(70代女性・中新田)

52. 100人以上の場所が無くなるのはさみしい。(60代男性・柳沢)
 53. 新しくするにも、修理するにしても村内の人のお金を使うものだから何をしてほしいかもっと多くの意見を聞くべきである。今までどの人達が多く使ってどの年齢層が使わないのか、それは何故なのかもっと聞くべきである。またあまり広く考えず、ターゲットを狭くするのも一つの案かもしれない。施設ありきだと結局赤字だけ増えてしまう。やはり村外の集客は必要かもしれないが村内の人が何度でもきたくなるような物にしないと外側ばかり(施設ばかり)あってもなにもならない。(50代女性・やつがね)
 54. 村に一つくらい、宿や施設はあっても良いと思う。村発展、地域の活性化につながると思う。(70代無回答・払沢)
 55. 料理はいつ行っても同じ場合が多いので数種類の中から選べる方法か、年に数回変更し内容を分かるようにしてもらいたい。ペンションも減少している中で、村としての観光全般を考える中で方向を考えてもらいたい。(60代男性・払沢)
 56. 樫の木荘は欲しいと思います。(70代女性・中新田)
 57. ぜひ継続してほしい。(50代男性・やつがね)
 58. 利用してもらおう階層をどの階層かで宿泊施設の内容にすべきか決まるはず。(70代男性・払沢)
 59. 村にも1箇所くらい宿泊するところがあっても良いと思う。(70代女性・中新田)
 60. 宿泊は施設に応じて差が多いのでなるべく毎日利用できる事を考えた方が良いと思います。お風呂があるのだからそれを一番に利用して季節の料理を出して、いろんな行事をした方が利用する人が多くなると思います。(60代女性・大久保)
 61. 原村移住から3年、正直樫の木荘とは?どのような施設なのかわからない。(60代女性・中新田)
 62. 村に他に温泉もありこんな良い場所ありません。廃止なんてしないでください。(80代以上男性・中新田)
-

【2. 廃止】

意見と Q10

1. [樫の木荘は、湯は利用し日帰り温泉施設を広げる方向にしたらどうかと思う。例えば健康保険センターでサービスなどをつくる]
宿泊をしっかり考えるのなら、もっと人件費のかからない施設にする必要がある。フロントの人が調理や掃除などを出来るような人をしっかり教育することが大切。(40代女性・払沢)
2. [もみの湯の温泉を拡大し、スーパー銭湯のような一日中楽しめる温泉施設を検討(民間に建物の建築から営業、運営を委託する)]
中途半端な事をするのであればやめた方がいい。繰り返し利用してもらえるような価値があるサービス(料理や定額料金でのホテルビュッフェ等)が必要(40代男性・柏木)
3. [公園にすると良い]
営業は廃止すると良い。樫の木荘の近くにペンションがあるため。(70代男性・原山)
4. [朝市広場として利用する]
指定管理者制度により運営されるような施設は建設しない方がいい。樫の木荘がなくなればその分ペンションや他の宴会施設の利用が増える。村がわざわざ民間のお客を奪うような施設にお金を使うのはもったいないです。(70代男性・中新田)
5. [温泉を利用してプールを作り、合わせて健康づくりセンターのような施設にする。すわっこランドみたいな。トレーニングマシンもおいて。健康センターの役割も。(憩いの家で赤ちゃんの検診など行っているが環境が悪い)]

同じような宿泊施設を作るのは反対。民間にして利益が出せるならいいが村での運営は無理。(40代女性・原山)

6. [村民の集会場として残したいというのであれば採算が合う(少なくとも大きな赤字にならない)限り反対はしない。この村は農家の尊い労力で成り立っている村なのだから。]

現在ペンション地区に住んでいるが、知人、友人を泊めるには現在のペンションは施設が老朽化していて不評です。(こんなところに2度と泊まりたくないと言われたことがある)これから日本一美しい村を目指すのであれば外国人も含めて、適当な値段で快適な時間を過ごせてあー良かったと思われるような施設を作るべき。その際はプロに運営を委託するのが良いと思われます。大部分の宿泊者は外の自然を満喫するために朝晩しか滞在しないからB&B形式でも良い。とにかく採算を度外視しては長続きしない。ゴルフ場、スキー場と契約してパック料金を作るのも良い。拙足は避け、時間をかけてよく検討した方がいい。良い考えが出なければ何も作らなくても良いのではないかと。(70代男性・ペンション)

7. [更地化して林に戻す]

不要な施設で公費を投入する必要がない(50代男性・中新田)

8. [今使っていない温泉の部屋は残してもみの湯に併合活用する]

わざわざ新築して民間にして税金を使うなら文化園の中に温泉施設を造るべき(70代男性・ペンション)

9. [公園にすると整備に金がかかるので木を植えて森に戻す]

もし運営するのであれば、田舎の旅館みたいなことをやらないで、スタッフ教育をちゃんとやらなくなあなあになって、また同じ様になってしまうと思うので、専門家に頼んで方向を決めて作りなおした方がいい。(50代男性・八ッ手)

10. [樫の木荘の存続は、必要はないので取り壊しは最終的の考え。既存の建物を改修し、例えば老人ホーム等の施設を考えても良いと思う]

宴会については年間通して運営していく上のお客はそこそこにあると思うが、宿泊に関しては夏場の一時期は忙しいが冬場は開店休業に等しい赤字経営そのもの。樫の木荘の宿泊施設を存続運営するならば、改築・改修にせよ、新築にせよ、年間通しての集客の確保のルート化が第一条件。この見通しがつかない場合、存続は厳しいと思う。多額の公費をかけ運営するだけの価値があるか?方向転換をして、例えば村営軽費老人ホーム(一例)、また介護福祉施設等を考えても良いではないか。(70代男性・やつがね)

11. [すみません、近くて宿泊する事はありません。もみの湯は毎月行きたいのですが、洗い場が少なく混み合うので面倒になり行ってません。とりこわし、全体に大きい湯泉にしてもらえるともっとうれしいです。町民割、回数券もあつたら更に…]

6年住んで一度宴会で行きました。あまり覚えていません。県外の方の利用が多いならそのような人々から話を聞いて下さい。また、運営の問題もありますので村としての利用価値があるのか話し合ってください。小さいものを作るならもっと田舎の雰囲気のある建物にするとか特徴があつた方がいいかと思います。(30代女性・原山)

12. [原村ならではの物産の販売などの道の駅のような機能を持った小さな施設、宿泊客が減っているので、利益が出るものに限定したほうがいいと思う。]

宿泊をやめると雇用形態が変わりますが、村民が働けるところはなくさない方が良いと思います。たてしな自由農園に先を越されましたが、観光客はその土地ならではのものを求めています。地の利がいかどうかはわかりませんが、村民の働く意欲が増すような、また原村の野菜や漬物の村民のおもてなしが売れるような施設があつたら良いと思います。朝市などはペンションのお客様に大人気です。収支をよく考えて、利益が少しでもでる投資をすべきだと思います。(60代女性・ペンション)

13. [1F 駐車場（一部有料） 2F 太陽光発電用に貸す（希望企業等公募、契約する）]
 今後行政運営施設は、なるべく縮小方向で財務負担減らす。行政運営に近いものはなるべく委託管理方向で考えていく。上記[]内の場合も、Q10 の場合も、議会案件とするを要する。（80 代以上男性・柳沢）
14. [公園にする]
 武士の商法では成功しないと思っています。宴会などは近隣の施設を利用したら良い。昨夜、伊那市の国立高遠青年青少年自然の家を利用させて頂くことが出来ましたが今はこういう感じの時代に入っていると思います。（70 代男性・上里）
15. [日帰り温泉の駐車場]
 住んでいてもプラン等知らないので利用しにくい。（20 代女性・ハッ手）
16. [温泉設備の拡大（もみの湯）（スパ）。あと、村民には安く温泉利用できるように温泉利用料金を下げて欲しい。]
 古臭くて料金的にはあわない様に見える利用が少なく補強工事に多くのお金が必要なら樫の木荘はやめるべきでは？別のためにそのためのお金に使ってほしい。原村は上下水道料金が他より高い。（40 代男性・払沢）
17. [原村、富士見は避暑のトレーニング地として利用も多いためスポーツ合宿、学習旅行等に対応できる施設を希望。テニスコートもあり利便性は良いと思う。]
 宴会料理のみでは使いにくい。（40 代女性・柳沢）
18. [松本にあるおぶーのような施設にする。営業時間を 10 時～24 時くらい。村民以外の利用者を増やす。]
 接客サービスが悪いと話を聞くのでその辺の改善が必要。赤字ならば要らないと思う。黒字にしようとする努力が無いならいらぬ。（30 代男性・原山）
19. [普通に取り壊し駐車場等はそのまま利用する]
 時代にあっていないので不要と思います。（50 代男性・払沢）
20. [もみの湯の拡張、併設の健康ランド的なものにした方が良い。宿泊不要で宴会が出来ればベスト]
 宿泊不要。美味しい料理、低価格、宴会が出来ればよい。（20 代女性・中新田）
21. [更地にして樫の木を植林する]
 樫の木荘が果たした役割は多大でした。しかしその使命は終わりました。樫の木荘は、古い施設で、美味しくない料理が浸透している。今、惜しまれながら閉鎖が良い。（50 代男性・上里）
22. [村民のために「多世代が日常的に集う場所」にする。老人介護施設、子供の広場、おしゃれなカフェ、コミュニティー、お母さんのコミュニティー、絵本ライブラリー、ミニ大自然超体験ミュージアム（子供は必ず来る）]
 改修にしる、新築にしる、現在の立地で投資しても、昨今の情勢下では受け入れがたいことを認識しなければならない。税金の無駄遣いになるのは必定。現時点を直訴しても問題が多すぎると思う。
 1) 設備が古い、エレベーターが無い、部屋にトイレが無い。
 2) 料理が全くまずい。料理人を考えるべきである。
 3) 接客が官僚的
 これ以上の赤字を食い止めるために早急に廃業すべきである。関係責任者は村民のお金の無駄遣いになるという認識に欠けるのではないか？（50 代女性・原山）
23. [イベントホールにしてみてもいかがでしょうか。映画が見れたり、小中等のクラスレクで使用できる様に調理室、体育館、和室、会議室等あったらいいですね。]
 樫の木荘の宿泊は誰が利用しているのでしょうか。村内ならば宿泊というより宴会で利用したならば、利用時間に関係なく家まで送っていただきたいです。村外なら、宴会後は近くのペンションに泊まれそ

うですね。金額ももう少しおさえてくれたら、ママたちもリフレッシュで使えそうです。子供が寝た 21 時以降でも大歓迎とか、かなりうれしいですね。勝手に言ってしまう。 (30 代女性・弘沢)

24. [もみの湯を拡張する]

役割は終わったと思う。(40 代男性・ペンション)

25. [福祉関係の小規模施設に。温泉を生かして。高齢者・障害者のデイケア、カフェなど。利用者、支援スタッフ、支援ボランティアなどが気軽に集えるような場所にしてほしい]

観光施設として存続させても、村民にとっての、村にとってのメリットはないと思います。位置的にも集客することは難しい。多額の費用をかけてまで存続させず、その費用を福祉・医療・教育に使うべきと思います。改修しなければならない施設の優先順位を考えて下さい。学校、保育所、福祉センター、保健センターなど、改修又は新築の緊急性が高いではありませんか。(60 代女性・原山)

26. [もみの湯の規模、サービスの拡大。(温泉テーマパーク、地元物産、土産店、野菜、加工品、など) さらに美味しい食事の出来る店、テナント。入場料金は 500 円で。]

地元の高齢者が利用しやすい施設、リピーターの多い工夫を望む。基本的に食事がよくて温泉がよくて、料金が安ければ集客は出来る。利益を生む為に、施設内サービスやテナントを充実させ、お客に現金を使ってもらおうか考える。集客さえうまくいけば利益は付いてくる。駐車場は広くとった方がよい。打たせ湯、あつい湯、広い湯、内湯などたくさんあって、一度にいろいろ楽しめるとよい。(30 代男性・中新田)

27. [室内ゲートボール場があるので外のゲートボール場をつくってほしい。また駐車場も広く欲しい]

3 時頃まで営業できる広いレストランを望む。外からも、湯の方からもお昼を食べに利用できる様に。家族風呂があっても良いと思う (つくってほしい)。(60 代女性・大久保)

28. [パターゴルフ場、花園]

料理を良くし、料理に変化をもたせる。2 回目に来てもらえるようにする。特典等を考える。(50 代男性・弘沢)

29. [村民の健康の為に、温水プール、トレーニングジム、ヨガやエアロビのスタジオ等 (すわっこランドのミニ版のような) ができればいいと思う。]

民間の施設の方が、経営が上手く、お客さんをお呼ぶ方法も詳しいと思う。村で宿泊施設を持つ必要はないのではないか。以前、両親が宿泊したが、夜、トイレを利用中に、スリッパが置いてあるにも関わらず。電気を消されたのこと。料金を支払って宿泊する施設で、あり得ないサービスの質では? (30 代女性・中新田)

30. [高齢化のサロンができるような施設。運動ができるスペースがあり、キッチン付きお茶が飲める憩いの場]

障害者の方でも車椅子で入浴できる家族風呂を作ったらどうか? 片マヒの人でも温泉に入りたいと思って入れない。障害のある人は温泉施設に入りたくても入れない。旅行にも行けない現状があるので障害者の方でも安心して入れるお風呂 (家族風呂) と宿泊施設を作ったらどうか? 県内でも少ないので是非検討してほしい。※松本市浅間温泉ホテル玉の湯 (バリアフリーの旅館) 参考にして下さい。(40 代女性・大久保)

31. [若い人が集まってくれるような事をやれる場所にする]

新しいイメージづくりをすべきである。今のままではできますか? (20 代女性・弘沢)

32. [公園にしたらどうでしょう]

樅の木荘を廃止すればペンションを利用する人が多くなるのでそれも良いだろう。(70 代男性・弘沢)

33. [公園等にする]

独立性を保持する (70 代男性・中新田)

意見のみ

1. [ユースホテルの様なものを造り学生の内に村を知ってもらってはどうか？運動場は必要だが] (60代男性・室内)
2. [将来、必要になる村の施設 etc のための用地として空き地としておく。 (もみの湯の改修工事など)] (40代女性・その他)
3. [足湯とコンビニエンスストア (もしくは売店)] (50代男性・原山)
4. [もみの湯をもっと広くして多くの人に来てもらう方が良いと思います。] (70代女性・原山)
5. [観光立地条件としてはよい所だと思います。県北信の飯山、須坂、小布施のような文化的なものがありますが歴史の積み重ねがないので、荘ハイキの後はむずかしいと思います。莫大な金をかけて改築をしてもすぐ赤字となると思います。結局更地にし、自然に戻す。上記観光地は北陸新幹線、高速道路等により通過点となります。] (70代男性・柳沢)
6. [老人ホーム] (50代男性・大久保)
7. [桜を植えて公園にする。] (60代女性・ハッ手)
8. [モミジ、カエデ等植えて公園にする。] (70代男性・中新田)
9. [公園のような物] (60代男性・柳沢)
10. [自然に戻す] (50代男性・柏木)
11. [健康ランドのようなリラクゼーション施設] (40代男性・中新田)
12. [老人介護施設を新築] (60代男性・判之木)
13. [ペンション区でも年寄りが増えてきています。遅かれ早かれこの辺にも介護施設をつくる必要に迫られてくると思います。] (80代以上男性・原山)
14. [独立採算制ができれば存続する意味がないので他のものにする検討をして頂きたい。例として老人施設が良い。] (60代女性・室内)
15. [日帰り温泉] (60代男性・ペンション)
16. [取り壊し村の支出を抑えた方が良い] (60代女性・原山)
17. [温泉プール。原村の場合は住民の為ににならない事はやめたほうがよい] (50代女性・柳沢)
18. [経費節減の為更地としておく] (60代男性・大久保)
19. [もみの湯を拡大する形で日帰り入浴施設の充実] (60代女性・ペンション)
20. [スケートリンク、レストラン、野菜直売所など。菅平高原の様に夏には、多勢のスポーツ合宿客が来るなど賑わえばよい。] (50代女性・原山)
21. [プール] (50代女性・ペンション)
22. [新たに新設しなくても良いと思う。] (50代女性・室内)
23. [桜ともみじを植えて、春、秋楽しめる人々を呼べる名所にする。] (60代女性・柏木)
24. [多目的屋内施設。オートキャンプ場。] (40代女性・菖蒲沢)
25. [近いので宿泊する事がない。知人が来ても家に泊るので、宿泊する施設は要らないと思う。近場にはペンションなどもあるのでいい。もみの湯の駐車場として使用すればいいのでしょうか。] (50代女性・弘沢)
26. [営業は廃止すべきだと思います。] (60代女性・弘沢)
27. [駐車場] (50代男性・弘沢)
28. [森林公園] (50代男性・弘沢)
29. [温泉を利用した温泉リハビリ施設] (60代男性・弘沢)
30. [アウトレットモール] (20代男性・室内)

31. [温泉だけ残す。村民のトレーニング施設をつくる（運動したり、リラックスできるような施設）]（30代女性・やつがね）
32. [木を植えて林に戻す]（40代女性・柏木）
33. [公園にする]（50代女性・払沢）
34. [70代の女性が原村のもグループホールがあつたらいいということを言われました。私も同感で小規模でもこれからの時代にふさわしい施設を希望します。]（50代女性・中新田）
35. [もみの湯と直結（今現在直結しているかどうか不明）休憩施設を充実して欲しい。]（40代女性・判之木）
36. [飲食・宴会の出来る施設を平屋にて（最小限に）新築し、温泉はもみの湯を利用する。他のスペースはキャンプ場（オートキャンプでもよい）として利用する。]（60代女性・払沢）
37. [①洋風の植栽をして遊歩道を整備し、所々にかわいらしい建物を設置し各作家の工房兼展示販売をする。（10件以上はつくる）家の形は合わせる事。
②寒冷地で栽培の難易度は高いが様々な果樹（20種以上。品種はさらに多くなる。）を植えて、果実を使用したフルーツレストランをやる。花の時期を果実が実る時期には多くの観光客が来る。]（50代男性・原山）
38. [何も作らずそのまま更地にする。]（30代女性・室内）
39. [特別老人施設を建てたらよい。温泉も近いので]（60代女性・ペンション）
40. [これからの宿泊施設等は経営する事は大変だと思いますので廃止をして新たに温泉付き老人ホームのような施設はどうでしょうか]（70代男性・中新田）
41. [更地にして土地を売る]（70代女性・払沢）
42. [山林にもどす]（50代男性・払沢）
43. [取り壊し足湯、農産物加工直売所、宴会所、レストランを作る。宿泊はペンションにお任せしお客様を呼び、金を得る経営]（60代男性・払沢）

Q10のみ記入

1. 残念ですが樫の木荘を一度も利用したことがなく、全く内部の事が分からないので意見できませんが、存続は難しいのではと思われまます。致し方ないのでは…（50代女性・払沢）
2. 少子高齢化、人口減少社会の中、樫の木荘として存続は無理でしょう。取り壊すのももったいないので何か、良い方策を模索出来ないものでしょうか（60代男性・払沢）
3. 役場とか原村の中心にないので利用する機会がない。周りに何かある訳でもないので美術館くらいはあるが歩いていける場所にはないし、いまだきの人達は宴会にこだわっていないだろうし、個人個人の部屋と言うかトイレも別々でない様な所は駄目でしょうし、樫の木荘単独の問題ではなく本当に残していくつもりならまわりも（何が必要かちょっと思いつかないが）一緒に改善していかなくては意味がないでしょう。お金をたくさん使った意味がなくなってしまうのでしょから一緒に考えて下さい。（50代男性・払沢）
4. 村が宿泊・宴会施設を運営する必要はまったくない。民間が行うことである。樫の木荘は県企業局が建設した別荘開発における還元施設である。その役割は疾うに終わっている。むらを立て替える必要などまったくない。万が一立て替えるのであれば、税金でなく存続を希望する人の金で行ってくれ。（男性・無回答）
5. 存続させるならば新築にして観光客をターゲットにした宿泊施設にした方が良いと思う。地元の人より外からのお客さんを獲得した方が良い。（バスで自由農園にピストンするサービスとか）（30代女性・やつがね）

6. 採算が取れない事業を継続させる必要性が無いと思う。(40代女性・やつがね)
7. スポーツ合宿施設として運営してみてもどうか？(菅平のように)
夏：ラグビー、サッカー、野球
冬：カーリング、スケートなど(50代男性・原山)
8. このアンケートは村民の利用の視点にたっているので、営業廃止で良いと思う。観光客利用の視点も含めて考えるなら利用率と費用対効果を勘案のうえお考えください。(40代男性・中新田)

【3. わからない】

意見と Q10

1. [改修に高額な費用がかかるとあるが、具体的な事が書かれていないので判断のしようがない当所の建設費、改修費、営業状況(収支)等全く分からない]
申し訳ありませんが利用しないのでわかりません(60代男性・上里)
2. [縦の木荘の中身や経営状況がわからないので判断がつかないです]
情報が少ないので判断しかねます。別荘に移住している人が多くなってきて高齢化が進んでいます。払沢の方まで下りてくるのが大変だという方もいますので、ニーズが高ければ集まる場所として残してもいいのではないのでしょうか?文化園で足りるようであれば廃止で。新築にした場合9億円と聞きました。本当でしょうか?情報開示を積極的にしていただけるとうれしいです。情報が少ないと間違った情報が流れます。(30代男性・払沢)
3. [費用対効果が分からないので何とも言えない。“絶対”はないが新築、耐震補強等しても黒字経営出来るならば続けるべきでは?]
—近所のご年配の意見— 現在では老朽化がひどく使用する気になれないが、なくなるのは困る。というのも法事など人の集まった時に低予算で且つ村内で利用できる場所があったほうがよい。又、対村外への経営方針ではなく、対村内をもっと強化すべき。(宿泊施設はなくても良い)(30代男性・やつがね)
4. [今まで利用した事が、殆ど無いが原村が全く魅力のない村になっても困ると思う。]
宿泊施設の維持や、ランニングコスト等、存続するなら規模の縮小を考えるべきと思う。しかし、公共交通なし、農協の閉鎖等、何もない村は老人にとって住みにくい場所ではないかと思う。(50代女性・やつがね)
5. [黒字なら続ければよいと思う]
みんなが残したいと思うなら残せばよい。(20代男性・中新田)
6. [このままの体制や、働く人、経営する人達の真心のとぼしさならば全てやめた方がよいと思う。]
自然の恵にとっても恵まれた原村なのですから、県外、特に都会の友人たちは原村の大自然や食物にとっても感動されて帰って行きます。大切な人達を原村の宿でおもてなし出来たらよいのに…といつも思っています。これからの運営委のあり方に期待したいです。(40代女性・無回答)
7. [明るい新築ならば利用するかも]
2次会のカラオケルームも(60代男性・南原)
8. [もみの湯には何度か入ったことはありますが縦の木荘についてはよく分からないのでよく知っている方の意見にお任せします]
私のように縦の木荘についてよくわからない人がいると思われるので、もっと村民に知ってもらおう工夫をしてみたらどうでしょうか。もしくは客層を、ペンションや観光に来る方に視点をあてその方たちが求めるサービスを行うべきではないでしょうか。縦の木荘の利用の客層を、村民にあてるか、

観光客にあてるかコンセプトをしっかりと持つべきだと思います。(20代女性・やつがね)

9. [縦の木荘を利用した事が無いため不明]

縦の木荘を利用した事が無いため縦の木荘の事を知らないためアンケートが回答できない。このアンケートも、縦の木荘を利用した事がある人にとっては有効であると思うが、利用した事のない人にとっては、有効なアンケートとは言えないと思う。縦の木荘の将来について考えるのであれば、利用した事のない人にとっても、有効性のあるアンケートにすべきだと思う。もう少しアンケートの質問内容を考えないと統計学的に有効なアンケート・アンケート結果は出ないのではないかと思います。(30代女性・判之木)

10. [経営内容がわからないので答えられないです。黒字経営なら続けるべきだし、赤字経営なら続ける必要は無いのは当然ではないでしょうか。]

どこの施設に限らず、つくってしまったものはしかたがないですが、利益をあげられない施設は残す必要はないでしょう。(50代男性・上里)

11. [村の理事者の姿勢が少し無責任の様に思います。アンケートで意向を汲み取ることが村民の総意とは限りません。(お分かりと思いますが)この程度の内容は本来縦の木荘を利用したお客様の声で判断できる内容だと思います。]

縦の木荘の現状(収支等)が良く分かりません。(知りません)村の理事者や村会議員等責任ある立場の人が、今後の方向性を責任をもって決めて頂きたいと思います。気持ち的には故郷にその様な施設があれば嬉しいですが、経営ノウハウもなく赤字を垂れ流すような施設を存続されても村の負担になるだけで困ります。何もしなくても人が集まった時代に出来た施設と思いますが、時代が変わっています。存続させるとしても、今後の20~30年の分析をして経営に責任の持てるようにして下さい。(20代女性・ハッ手)

12. [どのくらい稼働しているのかわからない。中途半端だと思う。経営姿勢を変えないなら、新築などしても無駄だと思う。日帰り温泉の方を充実させては?]

施設が古い事もそうですが経営体制や方針を変えることが先だと思います。取り組みを新しく、意欲があるのならお金をだしても良いと思う。(30代女性・原山)

13. [存続は難しいかと思えます。だからって何か他の施設として使用できるかというと特にない。→老人ホームにしたり、県内外からのスポーツの合宿所として使用できるようにする?]

宿泊だけとか宴会だけとか手広くやらずどちらか一方を重点において運営したらいいのか?もみの湯との通路が生きやすく冬寒くなく施設同士使用しやすくすればどうか?(40代男性・中新田)

意見のみ

1. [宴会所が不要だが知人等が遠方から来たとき食事ができるところが村内(近所)にあればいいと思う。]
(50代女性・上里)
2. [宴会・宿泊とも利用したことがありません](60代男性・ペンション)
3. [利用したことがないのでどの点の改善などわかりません。せっかく温泉があるので何らかの形で宿泊できるといいかと思えますがそれには今の時代にあったものがないのでは。もみの湯と一体型](40代女性・室内)
4. [あまり利用することがないのでよくわからない廃止してもいいかな?](50代女性・中新田)
5. [現在、経営状態が赤字なのか黒字なのか?赤字であれば営業は廃止。黒字であれば改修費用なり新築費用なりを積算し、そのうえで黒字を継続可能かどうか検討したらいいと思う。](60代女性・中新田)
6. [今のホテルでも安くておいしいところが多数あり、原村または縦の木荘としての”売り”がはっきりしていて、村民だけでなく、観光客が「自然にかこまれたここに泊まりたい」と思える施設ができるなら

続ければいいと思う。そうでなければ介護保険関連の施設としてなら利用できるのでは?」(50代女性・中新田)

7. [現時点で採算性があっていれば存続の価値はあると思います。新築、改修についても、集客効果も含めて採算が取れるのであればいずれの方法も良いと思います。](40代男性・その他)

Q10のみ記入

1. 私自身利用した事が無いので、何とも言えない部分は多いのですが、原村をアピールでき、収容、利益が見込めるのなら存続すべきかなと思います。ただ、部屋にトイレがない、階段は急というのは子持ちの家庭、年配家族は利用しないと思う。子供と年配の方に優しい施設というのは全ての年代を取り込めると思います(祖父母、親子3代での利用など…)。子供を持つ親としてはキッズルーム(室内での遊び、外の道具も少し…)などがあると嬉しい。原村の子どもも利用できるようにすれば、賑わうし寒くて外遊びが出来ない季節はありがたいです(子育てサロンでは利用時間が短く少々物足りない感じ)。(30代女性・大久保)
2. 行政にサービス業は馴染まない。存続(現地に宿泊施設が必要なら)するなら民間に任せるべき。S49年に始めるときに、40年後こうした問題が起こることは想定しなかったと思う。箱ものを造る際は将来展望を十分検討すべき。(60代男性・室内)
3. 樫の木荘に宿泊施設があることをはじめて知りました。友人、知人に伝えることができるので新しく出来たらいいなと思います。今まで、ホテル、ペンションぐらいいいかなと思っていました。すみません。(30代女性・菖蒲沢)
4. 原村の中には送迎のある宿泊・宴会施設は他に少なく、観光地の良い場所にあるものの有効利用できていないのが残念です。ですが、現代のニーズには合っていないのでこのままでは、もったいないと思います。となりに温泉があり村民にも観光で来た方々にも利用しやすい場となれば良いと思いますが…(30代女性・判之木)
5. 見学会の開催日時は、一般の勤め人には出席不可能な時間です。平日の夕方や、休日等に設定すべきではないでしょうか。(50代男性・上里)
6. 最近、ビルの再生の重要性が語られています。簡単に取り壊しても、産業廃棄物の処理に困るようになるだろうということです。まるで新築かというような、斬新で機能的な建物が注目されています。もし、大規模に、改築再生して、採算がとれるようなら樫の木荘を利用して、改築する方が良いと思います。また、これから将来必要とされる用途を新たに考える必要があるのではないのでしょうか。宿泊施設としても、自然体験や田舎生活できるような企画とか…。(30代女性・原山)
7. 樫の木荘というネーミング、樫という漢字が読めない。なじみがあまりない。「〇〇の宿もみの木荘」など、どのような施設なのか、料理なのか、風景が売りなのか、分かりやすいと良い。認知度はどれくらいなのか。(村民)もみの湯の温泉だけだと思ってた。泊れるのは知らなかった。存続するならば、若い人たち(子連れママ)のXmas会やこどもがいても大丈夫なプランを売り込んで欲しい。(30代女性・南原)

【4. 無回答】

Q10のみ記入

1. これからは泊りに行けると思います。残してほしいです。(70代女性・払沢)
2. 私的には今まで利用した事がないので何とも言えないのですが、今までの経営状況がどうだったのか?大規模改修して、需要があるのか?何か、どうしてもここに来たいと思う目玉がない限りきびしいと思

います。(60代女性・中新田)

3. 原村に宿泊・宴会施設がペンションだけでは、観光、又村民の集いの場としても淋しいと思います。たとえ、小規模でも新しく作って頂ければ、村の発展のためにもよいと思います。今の処では観光会社が原村にホテルを造るということも無いでしょうから。(80代以上女性・室内)
4. 原村の特徴として、全てなくなるのは淋しいので、日帰り宴会施設等になったらと希望する(70代女性・室内)
5. もみの湯に宴会施設を付ける。温泉スタンドを足湯場に変更。若者向けに本格的なバーベキュー(火からおこして)ができるところを作る。農家専用のビニールハウス程度の直売場を作る。ふぐの養殖場も良いかもしれない。(80代以上無回答・払沢)
6. 樫の木荘に行ったら良い印象が持たれるようにした方がよいと思う。調理室の改善・教育などが必要に思う。樫の木荘らしさを考えた方がよい。(60代男性・中新田)
7. 数年前、老父母をつれて宿泊しましたが階段がきつかったのとトイレまで行くのに時間が間に合わないかとひやとした経験があります。旅館を考えているわけではありませんが、安全に快適を求めたいです。(50代女性・上里)
8. 今原村は、村内はもとより県外からも原村といわれる村となり、やはり宿泊宴会施設もあってほしいと思います。宿泊宴会にしても楽しみは料理だと思います。たとえば安くても見た目良い、それなりに味も良い料理を楽しみに行くのももう少し料理に気を使ってほしいと思います。(80代以上男性・柳沢)
9. 分離独立して独り立ちできないと難しいかもしれません。採算が合わないと継続出来ませんから。投資と効果が問題だと思います。(70代女性・原山)
10. 存続させるなら日本的なものより洋風的な建築の方がいいと思いますが、根本的な事は原村に人が来てくれるような、魅力を持った施設や催しを考えるべきだと思う。もっと観光事業に村が力を入れるべきだと思う。(60代女性・原山)
11. 樫の木荘が取り壊されると中央高原がさみしくなる。活性化させ人が多く訪れるような村の観光スポットの一つとしての役割を果たせるような運営を行ってほしい。また村民の憩いの場となれるような、利用したくなるような施設にしてほしい。新築改修、改築なら、たとえば通年利用できる温水プール、フィットネスなどもあれば利用できるが。
今回のアンケートは樫の木荘についての経営状況などの情勢がなく、あり方について今年度中に方向性を決めるというのは性急すぎる。多くの意見を慎重な検討をしてもらいたい。(50代女性・ペンション)
12. もちろん黒字経営で。行政は頼りないので民営化して。活気がない(30代男性・ハッ手)
13. グランドの活用法を考えて、人工芝のグラウンドにして多目的グラウンドとして、ゲートボール・野球・その他いろいろできる施設にして、宿泊できるようにすれば良い。その後風呂入って、飲む、泊まる。(40代女性・柳沢)
14. 宿泊したことはあまりないけどエレベーターなし、トイレが遠い、ほかに比べてあんまり関心ない(80代以上女性・中新田)
15. 地域密着型の設備を目指して地元の人でも利用できる様に安く宿泊できる形を取った方がいいのでは。ペンションも廃れてきているので(50代男性・原山)